※令和３年度以前入学生用

学校番号	１２０５

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	現代社会	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　改訂版　新現代社会」（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・世の中のしくみについて、基本的な知識を持つ。
・日本や世界で生じている諸問題に興味・関心を持つ。
・諸問題に対して「なぜ」という疑問をもち、自分の頭で考えられるようになる。
・他人の意見を尊重するとともに、自らの意見を表現できるようになる。

２　学習の到達目標

・現代の社会と人間に関するさまざまな事象について、基本的な理解を深める。
・現代社会の基本的な問題について、主体的に考察することができる力を養う。
・主権者として社会とかかわっていくために必要な基本的知識と態度を養う。
・グループワークなどを通じ、他者と力を合わせて問題を解決していく態度と力を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代社会の基本的問題や人間のあり方に対する関心を深め、意欲的に課題を追究しようとする。 問題解決とよりよい社会の実現のために自らがどう参加、協力していくか、主体的に考えようとする。	現代社会の諸問題の本質、原因、背景や、人間としてのあり方について、広い視野に立って考えられる。他者の考え・意見を尊重するとともに、自らの考えを表現し他者に伝えられる。	インターネットなどにあふれる膨大な情報の中から、現代社会を理解し考察する上で必要な情報を選び取って活用することができる力を養う。	現代社会の基本的問題や人間のあり方にかかわる基本的な事柄や学び方を理解し、その知識を身につけている。
評価方法	ワークシート 授業中の発言 グループワーク 調べ学習	ワークシート 授業中の発言 グループワーク 調べ学習	ワークシート 調べ学習 定期考査	ワークシート 定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	私たちの生きる社会	・環境と私たちの生活 ・資源・エネルギー問題と私たちの生活 ・科学技術の発達と私たちの生活 ・高度情報社会と私たちの生活	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○	a:私たちが生きる社会の諸問題について関心をもち、原因や影響、自分とのかかわりについて追究しようとしている。 b:諸問題を自分自身の問題として主体的にとらえ、その原因や解決方法について自分自身で考察し、意見として表現できる。 c:教科書の図版・写真・資料を適切に読み取り活用できる。 d:諸問題のメカニズム、原因・背景、現状について理解し、基本的知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 グループワーク 調べ学習 授業中の発言
	青年期と自己の形成	・青年期とは ・青年期を充実させるために ・伝統や文化とのかかわり ・祭りと年中行事 ・社会とのかかわり ・私たちの生きがい	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	○ ○ ○	a:青年期の意義や心理、課題について、自分たちに引きつけて理解しようとしている。 b:青年期の心理や課題について、自分の問題として考察するとともに、他者の意見を尊重し、自分の考えを表現できる。 c:教科書の図版・写真・資料を適切に読み取り活用できる。 d:青年期の意義や心理について基本的な知識を身につけ、青年期の課題について、自分の問題として理解している。	ワークシート 定期考査 グループワーク 授業中の発言
	個人の尊厳と法の支配	・個人と国家 ・法の支配 ・基本的人権の保障 ・世界の政治体制	○ ○ 	○ ○ ○ 	 ○ ○	○ ○ ○ ○	a:政治や国家、法と私たちの生活とのかかわりについて、主体的に考えようとしている。 b:国家と個人の関係や基本的人権の保障について、身近な問題として考察できる。 c:教科書の図版・写真・資料を適切に読み取り活用できる。 d:、法の支配、人権保障の歴史、世界のおもな政治体制について知識を身につけている。	ワークシート 定期考査 グループワーク

※令和３年度以前入学生用

前期	現代の民主政治と政治参加の意義	・日本国憲法の基本原理 ・平和主義と日本の安全保障 ・冷戦終結後の防衛問題 ・平等に生きる権利 ・自由に生きる権利 ・豊かに生きる権利 ・新しい人権 ・基本的人権と公共の福祉 ・国会の運営と権限 ・内閣と行政のj民主化 ・裁判所と人権保障 ・地方自治と住民の福祉 ・選挙制度の現状と課題 ・世論の形成と政治参加	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	a:日本国憲法の基本原理、基本的人権の内容、国会・内閣・裁判所の役割、地方自治、選挙制度について、自分たちにひきつけて理解しようとしている。 b:日本国憲法の基本原理とその内容について、さまざまな立場から考察できるとともに、自らの考えを表現できる。 c:教科書の図版・写真・資料を適切に読み取り活用できる。 d:日本国憲法の基本原理、基本的人権の内容、国会・内閣・裁判所の役割、地方自治、選挙制度について、基本的な知識を身につけ理解している。	ワークシート 定期考査 グループワーク 調べ学習 授業中の発言
	国際政治の動向と日本の役割	・国家主権と国際法 ・国際連合の役割と課題 ・第二次世界大戦後の国際社会 ・冷戦終結後の国際社会 ・核兵器の廃絶と国際平和 ・地域紛争と人種・民族問題 ・国境と領土問題 ・日本の役割と私たちの生き方	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○ 	a:国際連合の役割、戦後の国際政治の動向、核兵器をめぐる問題、各地の紛争や領土問題、難民問題について、自分たちにひきつけて理解しようとしている。 b:国際社会における諸問題について、さまざまな立場からのとらえ方を理解した上で、自分の考えを表現できる。 c:教科書の図版・写真・資料を適切に読み取り活用できる。インターネット等から、必要な情報を取得できる。 d: 国際連合の役割、戦後の国際政治の動向、核兵器をめぐる問題、各地の紛争や領土問題、難民問題について、基本的な知識を身につけ理解している。	ワークシート 定期考査 グループワーク 調べ学習 授業中の発言

※令和３年度以前入学生用

後期	現代の経済社会と私たちの生活	・経済と私たちの生活		○			a:経済の基本的なしくみについて、これから自分たちが社会に出て生きていくために必要なこととして理解しようとしている。 b:日本が直面しているさまざまな経済問題について、自分たちとのかかわりで考察し、その解決方法について意見を表現できる。 c:教科書の図版・写真・資料を適切に読み取り活用できる。 d:経済の基本的なしくみ、日本が直面しているさまざまな経済問題について、基本的な知識を身につけ理解している。	ワークシート 定期考査 グループワーク 授業中の発言
		・経済体制の変容				○		
		・現代の企業				○		
		・市場のしくみ	○		○	○		
		・国民所得と私たちの生活	○		○	○		
		・景気変動と物価の動き	○	○		○		
		・財政のしくみと税金	○		○	○		
		・日本の財政の課題		○	○			
		・金融機関のはたらき			○	○		
		・戦後日本経済のあゆみ	○		○	○		
		・技術革新の進展と産業構造の変化	○	○				
		・中小企業の現状と役割	○	○	○			
		・食の安全とこれからの日本の農業	○	○		○		
		・雇用と労働問題	○	○	○	○		
		・労働環境の整備	○					
		・公害の防止から環境保全へ	○	○		○		
		・消費者問題と消費者主権	○	○		○		
		・社会保障と福祉社会	○	○		○		
		・これからの社会保障	○	○	○			
	国際経済の動向と日本の役割	・国際分業と貿易	○	○		○	a:貿易の重要性、円高・円安のしくみ、国際経済にかかわる諸問題について、自分たちとのかかわりで理解しようとしている。 b:国際経済にかかわる諸問題について、自分たちとのかかわりで考察し、その解決方法について意見を表現できる。 c:教科書の図版・写真・資料を適切に読み取り活用できる。 d:貿易の重要性、円高・円安のしくみ、国際経済にかかわる諸問題について、基本的な知識を身につけ理解している。	ワークシート 定期考査 グループワーク 授業中の発言
		・国際経済体制のあゆみ			○			
		・国際収支と為替相場	○	○	○	○		
		・国際経済の動向						
		・進む地域的経済統合		○	○	○		
		・発展途上国の経済と南北問題	○	○		○		
		・国際社会のこれから	○	○	○	○		

※令和３年度以前入学生用

後期	民主社会に生きる倫理	・豊かな人生を求めて ・日本の伝統的な考え方 ・近代の西洋社会に見られる考え方 ・近代市民社会から大衆社会へ ・他者とともに生きる ・豊かな社会の実現に向けて	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	 ○ ○ 	○ ○ ○ ○	a:哲学や思想、宗教、それらが私たちの生活に与えている影響について、自分たちにひきつけて理解しようとしている。 b:人間の尊厳や科学的なものの見方の重要性について考察できる。さまざまな考え方にふれることによって、他者を尊重しつつ自分の意見を表現する態度を身につけている。 c:教科書の図版・写真・資料を適切に読み取り活用できる。 d:哲学や思想、宗教の基本的な考え方、人間の尊厳や科学的なものの見方の重要性について、基本的な知識を身につけ理解している。	ワークシート 定期考査 グループワーク 授業中の発言
	ともに生きる社会をめざして	ケーススタディ ・社会保障と消費税 ・震災から復興への道のり ・人口問題と私たちの未来	 ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ 	 ○ ○	a:社会保障と税、震災からの復興、人口問題という具体的なテーマを自分たちの問題として理解しようとしている。 b:これらの問題についてのさまざまな考え方をふまえた上で、自分の考えを表現できる。 c;教科書の図版・写真・資料を適切に読み取り活用できる。 d:社会保障と税、震災からの復興、人口問題について、基本的な知識を身につけ理解している。	ワークシート 定期考査 グループワーク 授業中の発言

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。